

## 直接投入する場合

### ① プールを使用する前の準備

- ① 顆粒剤（ハイクロンFH）を水1m<sup>3</sup>当たり1～1.5gの割合で、ポリバケツ等に溶解してください。
- ② この溶解液をプールへ均一に散布してください。
- ③ プールの遊離残留塩素の濃度を、基準値（0.4～1.0mg/l）に調整してください。  
遊離残留塩素の濃度が基準値であれば、プールは使用できます。

### ② プールを長時間使用する場合

- ① 顆粒剤（ハイクロンFH）を投入後、直ちに、水5m<sup>3</sup>当たり日曹ハイクロンQを1錠の割合でプールへ均一に投入してください。
- ② 追加投入により、約3時間程、遊離残留塩素の基準値を維持することができます。

### ③ さらに続けてプールを使用する場合

- ① 約3時間後、水5m<sup>3</sup>当たり日曹ハイクロンQを1錠の割合でプールへ均一に再投入してください。
- ② 再投入により、約3時間程、遊離残留塩素の基準値を維持することができます。

標準使用量			
プール規模	顆粒剤投入量	錠剤投入量	追加投入量
100m <sup>3</sup>	100～150g	20錠	20錠
200m <sup>3</sup>	200～300g	40錠	40錠
300m <sup>3</sup>	300～450g	60錠	60錠
400m <sup>3</sup>	400～600g	80錠	80錠
500m <sup>3</sup>	500～750g	100錠	100錠

